

社会科学習指導案

単元名「江戸幕府と政治の安定」

令和7年10月 第6学年 指導者 岩瀧 建樹

I 単元の構想

1 単元観

本小単元は、「江戸幕府の始まり、政治」について学び、小学校学習指導要領（平成29年告示）解説社会編6年内容（2）ア（キ）「江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解すること」に基づいて設定されている。本教材は、江戸幕府による様々な政策と身分制の理解を手掛かりにし、武士による政治が安定したことについて学習を展開している。

江戸幕府が大名の配置を工夫し、政治を安定させようとしたこと、将軍による支配の安定について、武家諸法度の制定や日光東照宮、江戸城の建設が、将軍による大名の統制に役立ったことを捉えることができる教材である。また、参勤交代については、大名が将軍のもとで服従の態度を示すことを義務づけられたことの意味を、身分制については、人々が身分に応じてどのように暮らしていたかを考えることができる教材でもある。鎖国については、キリスト教が禁止されていたことの意味と合わせて、鎖国のもとにおける我が国と外国との関係についても捉えることができる教材である。

江戸幕府が行った様々な政策の内容について整理し、武士による政治が安定したことを多面的に捉えることができるようにするとともに、当時の人々がそれらの政策に対してどのような思いを抱いていたかを多角的に捉え、まとめることができるようにする単元である。

2 研究との関わり

単元の追究の時間に、今まで学習してきた「外様大名、百姓、町人」という立場を取り上げ、江戸幕府の政治に対して「外様大名、百姓、町人の中で、だれが最も苦勞をしたのだろうか？」という主観的な問いについて考える「どっぷりタイム」という時間を設定する。児童は、立場の違う人々の当時の暮らしについて想像し、自分の考えを深めることができる。さらに、単元のまとめの時間に「コンパスタイム」（初めて見る資料をもとに問いをもったり見通しをもてたりする時間）を設定し、江戸時代の文化や町の様子を提示して、次の単元でどのような学習をしていくのかを想起し、次回以降の学習への興味関心を高めていけるようにしていく。「どっぷりタイム」と「コンパスタイム」を通して、社会的事象に対して、自分の考えをもつことができる児童の育成を目指している。

3 単元の目標及び児童の実態

	目 標	児童の実態
知識及び技能	<ul style="list-style-type: none">江戸幕府の様々な政策と主な事象を手掛かりに、世の中の様子、徳川家康、家光の働きや日光東照宮などに着目して、大まかな歴史を理解することができる。遺跡や文化財、地図や年表などの資料を調べ、まとめることができる。	<ul style="list-style-type: none">歴史分野の学習では、人物の働きなどに着目し、どんなことをしたのかなどをまとめ、整理することができる。その人がなぜその行動をしたか、など予想しながら学習することができる。
思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none">江戸時代の政治や暮らしの様子、徳川家康、家光の代表的な政策などに着目して、大名の配置、武家諸法度、参勤交代、身分制、鎖国について考え、適切に表現できる。	<ul style="list-style-type: none">歴史分野では、関連する出来事を調べ、重要語句、言葉を書き表すことができる。資料を見て、自分の考えの根拠にすることができる一方でグラフなどを根拠にする児童は少ない。
学びに向かう力、人間性等	<ul style="list-style-type: none">大名の配置、武家諸法度、参勤交代、身分制、鎖国など江戸幕府による統一の様子について学習したことをこれからの社会生活に生かそうとする。	<ul style="list-style-type: none">歴史分野のどっぷりタイムやまとめの学習では、様々な出来事や人物の思いを現代風にまとめ、現在と照らし合わせて学習を進めることができている。

4 評価規準

知識・技能	<p>① 江戸時代の様子、徳川家康、家光の動きや日光東照宮などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を理解している。</p> <p>② 調べたことを年表や文にまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。</p>
思考・判断・表現	<p>① 江戸時代の様子、徳川家康、家光の動きや日光東照宮などに着目して、問いを見だし、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について考え、適切に表現している。</p> <p>② 江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を関連づけたり総合したりして、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、適切に表現している。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>① 江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。</p>

5 指導及び評価の計画（全6時間：本時第5時）

過程	時間	□学習活動	知	思	態	◆評価項目<方法（観点）> ○指導に生かす評価、●評定に用いる評価
つかむ	1	<p>□徳川家康は、どのようにして全国の支配を強めたのか、全国の大名をどのように分け、配置したかを調べ、話し合う。</p> <p>□江戸幕府は政治を安定させるためにどのようなことに力を入れたのかを学習問題とし、解決するための学習計画を立てる。</p>			○	<p>◆江戸幕府は政治を安定させるためにどのようなことに力を入れたのか、解決するための計画を立て、学習の見通しをもつことができている。</p> <p><観察・ノート・オクリンクプラス（態①）></p>
<p>[本時のめあて・課題等] 徳川家康が、どのように江戸幕府を開いたのか話し合い、学習問題をつくろう。</p>						
<p>[学習問題] 江戸幕府は、政治を安定させるためにどのようなことに力を入れたのでしょうか。</p>						
追究する	2	<p>□江戸幕府は、全国の大名を従えるために、どのような仕組みを整えたのかを調べ、まとめる。</p>	○			<p>◆武家諸法度、参勤交代の目的と、大名に与えた影響について分かったことをまとめている。</p> <p><観察・ノート・オクリンクプラス（知①）></p>
<p>[本時のめあて・課題等] 江戸幕府は、全国を安定させるために大名にどのようなことを行ったのだろうか。</p>						
	3	<p>□江戸時代の人々は、どのような暮らしをしていたのかを調べ、まとめる。</p>	○			<p>◆江戸時代の人々は、厳格な身分制度のもと厳しい生活を強いられていたことをまとめている。</p> <p><観察・ノート・オクリンクプラス（知①）></p>
<p>[本時のめあて・課題等] 江戸時代の人々は、どのような暮らしをしていたのだろうか。</p>						

	4	<input type="checkbox"/> 江戸幕府はどのような国と関りがあったのかを調べ、まとめる。	○	○	<p>◆江戸幕府のキリスト教への取締りや貿易についてわかったことをまとめている。 <観察・ノート・オクリンクプラス(知②思①)></p>
<p>[本時のめあて・課題等] 江戸幕府は、諸外国とどのような関りをもっていたのだろうか。</p>					
	5 (本時)	<input type="checkbox"/> 外様大名、百姓、町人の三者を取り上げ、立場の違う人々の当時の暮らしについて考える。 (どっぷりタイム)		○	<p>◆外様大名、百姓、町人の中で、だれが最も苦勞をしたのかについて、自分の考えをまとめている。 <観察・ノート・オクリンクプラス(思②)></p>
<p>[本時のめあて・課題等] 外様大名、百姓、町人の中で、だれが最も苦勞をしたのだろうか。</p>					
ま と め る	6	<input type="checkbox"/> 将軍と外様大名などの会話形式で表現したちらしを作成し、学習問題をまとめる。 <input type="checkbox"/> 元禄文化における活気ある町の様子を写した資料を基に、次の単元の学習内容を把握する。 (コンパスタイム)	●	●	<p>◇江戸幕府が、政治を安定させるために力を入れていたことを自分の言葉でまとめている。 <観察・ノート・オクリンクプラス(知②思②態①)></p>
<p>[本時のめあて・課題等] 江戸幕府は、政治を安定させるためにどのようなことに力を入れたのか、将軍と登場人物とのチャットでの会話のやり取りにしてまとめよう。</p>					

II 第5時の学習

1 ねらい 外様大名・百姓・町人の当時の資料から江戸幕府の政策により誰が最も苦勞したかを考察する学習活動を通して、江戸幕府の支配の仕組みについて振り返ったり、新たに気付いたりすることができるようにする。

2 展開

<p>主な学習活動 予想される児童反応〔S〕</p>	<p>◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）</p>
<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。 （導入5分） S：江戸時代は約260年間続いた。家康が開いたのが江戸幕府で、参勤交代や武家諸法度、身分が固定化、鎖国などが起こった時代だね。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><めあて・課題等> 外様大名、百姓、町人の中で、だれが最も苦勞したのだろうか。</p> </div>	<p>○本時のめあてをつかめるよう、学習計画表を掲示し、これまで調べてきた事の確認や本時に取り組むことを問いかける。 ○見通しをもって学習に取り組めるよう、前単元で学習したどっぷりタイムの時間を想起させる。 ○これまでに学習した江戸時代の生活の様子に関する資料を確認し、苦勞した出来事をもとに、ランク付けすることを伝える。</p>
<p>2 一人一人が外様大名、百姓、町人に関する資料をもとに、それぞれの立場での苦勞を想像し、ランキングできるようにタブレットやノートに書きだす。 （展開①15分） S：薩摩藩だったら、江戸に行くまでに1か月以上かかるし、着くまでの宿泊代も自分たちで払うなんてすごくお金もかかるな。 S：どの身分にもいたキリスト教徒は大変だよな。信じていたキリストの像を踏まなくちゃだし。 S：参勤交代はすごくお金かかるし、年貢は重いしキリスト教は禁止されるし、すごく生きにくい時代で、江戸幕府は厳しいな。</p>	<p>◎それぞれの立場に関するキーワード（参勤交代、年貢、身分の固定化）などを資料に入れ、これまでの学習を振り返りながら進められるようにする。新たな気づき、デメリットだけでなく、それぞれのメリットも踏まえて考察できるようにしていく。 ○書くことに戸惑っている児童には、資料をもとに何が苦勞しそう？と問う。 ○ランク付けができた児童に「どうしてそう思ったの？」と問い、根拠を持って自分の意見を友達に伝えられるように呼びかける。</p>
<p>3 グループになり、考えたランキングを伝え合う。 （展開②15分） S：一番大変なのは、百姓かな。自分が育てたものを半分以上年貢で納めなきゃいけないなんて、大変すぎる。 S：そうかもね、でも信じているものを禁止されるのも、すごく辛いよね。 S：外様大名は家族に会えないし、寂しい思いをたくさん抱えて、苦勞しただろうね。</p>	<p>◎伝え合う際、疑問に感じるがあれば、「何で？」と質問するように促す。 ○それぞれの選んだランキングをオクリンクプラスに提出し、クラス全体で共有する。 ○友だちの意見を聞いて自分の考えた理由に補足したり、考えが変わることもあうよね、と声かけをしたりして自分の考えた事が本時のゴールにつながる事を再度呼びかける。</p>
<p>4 ランキングを伝え合った事をもとにまとめをする。 振り返りに、学習問題の江戸時代が長く続いてきた理由を書く。 （終末10分）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[まとめ] 百姓が一番苦勞をしていたと思う、でも〇〇くんの意見を聞いて家族に会えなく大名行列にかかる費用から、外様大名の苦勞も前より感じられた。</p> </div>	<p>○苦勞について考えたり、伝え合ったりした姿勢を称賛し、まとめを書いた後に、なぜ江戸時代は約260年も続いたと思う？と問う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆評価項目 オクリンクプラスの記述内容や本時のふりかえりから、「江戸時代の時代背景などを押さえて記述することができているか」を評価する。 <観察・ノート・オクリンクプラス（思②）></p> </div>
<p>[振り返り] 江戸時代が約260年も続いたのは、幕府の政策がすごく厳しかったからだと思う。つぎのまとめで、なぜこんなに苦しい思いをさせたのか、江戸幕府にチャットで連絡してみようと思う。</p>	

3 板書計画

10月24日(金)

めあて

外様大名、百姓、町人の中でだれが最も苦勞をしたのだろうか。

学習問題

江戸幕府は、政治を安定させるためにどのようなことに力をいれたのだろうか。

外様大名	百姓	町人
～	～	～
～	～	～
～	～	～

伝え合うグループ

ネームプレートで表示 3～4名グループを想定

まとめ

百姓が一番苦勞をしていたと思う、でも〇〇くんの意見を聞いて信じるものをうばわれてしまう、キリスト教徒の悲しみも前より感じられた。

ふりかえり

江戸時代が約260年も続いたのは、幕府の政策がすごく厳しかったからだと思う。つぎのまとめで、なぜこんなに苦しい思いをさせたのか、江戸幕府にチャットをして聞いてみたい。